

平成23年度 予算

●収入の部 (単位：千円)

	予算額
会費収入	1,915
寄付金収入	635
経常経費補助金収入	24,590
受託金収入	21,825
事業収入	40
貸付事業等収入	840
共同募金配分金収入	2,452
介護保険収入	52,469
支援費収入	1,342
雑収入	5
受取利息配当金収入	6
経理区分間繰入金収入	2,667
施設整備等寄付金収入	400
積立基金取崩収入	1
前期末支払資金残高	12,714
収入合計	121,901

●支出の部 (単位：千円)

	予算額
法人運営事業	32,214
調査研究事業	30
企画・広報事業	474
連絡・調整事業	5
部会・委員会事業	14
ボランティアセンター活動事業	1,126
地域福祉推進事業	551
共同募金配分金事業	822
地域包括支援センター事業	20,732
福祉サービスの利用援助事業	8,383
居宅介護支援事業	15,000
居宅介護等事業	40,872
資金貸付事業	1,675
基金運営事業	3
支出合計	121,901

平成23年度 事業計画

平成22年度をもって箱根町社協が推進する「第3次地域福祉活動計画（平成18～22年度）」が終了し、最重要課題であった新たな拠点の確保と通所介護事業の新規実施を実現することができました。これもひとえに関係各位のご理解とご協力によるものと深く感謝申し上げます。

平成23年度は昨年度に策定した「第4次地域福祉活動計画（平成23～27年度）」の初年度となりますが、新たな拠点での機能強化と通所介護事業を軌道に乗せることを一番の課題としつつ障害福祉関係事業の拡大、災害対策等の新規的要素を盛り込みながら組織一丸となって取り組むものです。

法人運営に関する主な事業

- 理事会・評議員会・監事会の開催
- 会員募集活動
- 法人運営の事務
- 社会福祉基金の運営など

調査・広報活動に関する主な事業

- 箱根町社協基礎調査の実施
- 広報「社協はこね」の発行
- ホームページの運営
- 福祉功労者顕彰式典の開催など

相談活動に関する主な事業

- 福祉総合相談の実施など

ボランティアに関する主な事業

- ボランティア入門講座の開催
- 知的障がい児ふれあい交流事業の開催
- 出前体験学習の実施
- 各ボランティアグループへの活動助成
- ボランティアセンター運営委員会の開催
- 寄付金品の受付と配分
- 災害ボランティアセンター設置運営に向けた取り組みなど

地域福祉の推進のための主な事業

- 小地域活動モデル指定事業
- サロン活動促進事業
- 福祉教育事業
- 当事者組織などの福祉関係団体への援助
- 児童・障がい者・高齢者等を対象としたイベントや研修会の開催など

在宅サービスの主な事業

- はこね社協サービスセンター（居宅介護支援、訪問介護、通所介護等事業）の運営
- 地域包括支援センターの運営（町からの受託事業）
- 福祉用具（車イス・ポータブルトイレ等）の貸し出しなど

福祉サービスの利用援助や資金貸付に関する主な事業

- 日常生活自立支援事業による福祉サービスの利用援助及び日常的な金銭管理サービス
- 目的に応じた生活福祉資金、たすけあい資金の貸付事業など

平成22年度 事業報告

●法人運営事業

理事会、評議員会、監事会において、適正な法人運営を行うとともに、温かいご理解・ご協力により、町内各世帯、企業・事業所等の皆様方が会員加入してくださいました。また、旧湯本中学校に事務所を移転しました。

●調査研究事業

地域福祉推進の基礎データとするため「インフォーマルサービス調査事業」を実施したほか、「はこね社協第4次地域福祉活動計画」を策定しました。

●企画・広報事業

福祉情報の発信と福祉意識の啓発を図るため、広報紙「社協はこね」を年3回発行したほか、ホームページの更新を随時行いました。また、社会福祉功労者顕彰式典を行いました。

●連絡・調整事業

町福祉部との事業・予算についての連絡調整会議並びに福祉関係団体等との必要な連絡調整、広域での社協間の連絡会運営、職員研修等を行いました。

●助成事業

自主運営が困難な福祉関係団体等に対し、当該団体の自立に向けての支援を行いました。

●部会・委員会事業

町民の善意の発掘とボランティア活動の振興を図ることを目的に設置しているボランティアセンターの適正な運営のために、ボランティアセンター運営委員会を開催しました。

●福祉総合相談事業

社会福祉士、介護福祉士、ケアマネジャー等専門資格を持つ相談員による406件の相談を行いました。

●ボランティアセンター活動事業

ボランティアの発掘及び育成とボランティアの講座開催などを行いました。また、寄付金品の受付と配分を行いました。

●地域福祉推進事業

サロン活動や地区社協への支援並びに「はこね地域福祉活動計画～第3次地域福祉活動計画～」の推進を図りました。

●共同募金配分金事業

共同募金の配分金を財源として子どもから高齢者・障がい児者等への事業、ボランティア活動支援を行いました。

●地域包括支援センター事業

高齢者が自分らしい生活をするための援助を行う包括的な機関として、総合相談、権利擁護、介護予防マネジメント、包括的・継続的ケアマネジメント支援事業などのほか、各機関との連絡調整や虐待への対応を行いました。また、地域包括支援センターが主催して「介護予防研修会」や「僕らの青春料理塾！」を開催しました。

●福祉サービスの利用援助事業

判断能力の低下などで支援を要する方に対し、日常生活自立支援事業を中心とした福祉サービスの利用援助及び日常的金銭管理等を行いました。

●居宅介護支援事業

介護保険法に基づくケアプラン作成をはじめとする要介護者へのケアマネジメントや町から委託を受けた認定調査などを行いました。

●居宅介護等事業

介護保険法や障害者自立支援法に基づき、高齢者や障がい者へホームヘルプサービスを行うとともに、福祉用具の貸出などを行いました。また、新たにデイサービスを開始しました。

●資金貸付事業

神奈川県社会福祉協議会が実施主体となる生活福祉資金の貸付と本会独自の小口資金貸付制度であるたすけあい資金の貸付を行うことにより生活困窮者の自立更正を支援しました。

●基金運営事業

事務所移転とデイサービスの新規実施に伴う旧湯本中学校改修工事費に基金を充当しました。

平成22年度 決算報告

●収入の部 (単位：円)

勘定科目	決算額
会費収入	1,957,300
寄付金収入	582,582
経常経費補助金収入	37,793,000
受託金収入	22,073,900
事業収入	83,809
貸付事業等収入	679,000
共同募金配分金収入	2,668,000
介護保険収入	32,436,234
支援費収入	1,958,106
雑収入	82,590
受取利息配当金収入	85,104
経理区分間繰入金収入	25,771,120
施設整備等寄附金収入	1,191,250
積立預金取崩収入	23,742,120
前期末支払資金残高	7,081,458
収入合計	158,185,573

●支出の部 (単位：円)

経理区分	決算額
法人運営事業	30,129,705
調査研究事業	35,120
企画・広報事業	487,250
連絡・調整事業	3,192
部会・委員会事業	6,200
ボランティアセンター活動事業	815,183
地域福祉推進事業	366,670
共同募金配分金事業	668,090
地域包括支援センター事業	20,745,052
福祉サービスの利用援助事業	7,776,072
居宅介護支援事業	14,607,417
居宅介護等事業	50,327,172
資金貸付事業	2,039,500
基金運営事業	23,000,000
支出合計	151,006,623

当期末支払資金残高 7,178,950